

東京支部第45回ごきそサロン報告

(独) 科学技術振興機構 (JST) 技術移転調査室プログラムオフィサーの村田朋美氏 (K37) を迎え、「俯瞰する力、つなぐ力」－産学連携の実部分と虚部分－と題しての豊富な経験・知識をベースとした熱いご講演でした (平成22年3月17日開催)。

いまや、多様・多元な考え方や生き方が「見える化」し、変化し続けている。

一方、社会が求める「もの」「解決策」は氷山のように見えていない部分が多い。関連する領域を俯瞰し、要素を紡ぎ、自分の役割・責任を果たすことが重要である。

また、これらの変化を踏まえて未来を創るには、複数の技術領域を俯瞰・架橋するつなぎ役「21世紀の羅漢^(注)」が必要である。その「21世紀の羅漢」に求められる力量とは、「つなぐ力を身につける」「変化の系図を描き俯瞰力を磨く」「事業パラダイムの流れを掴む」そして「リスクマネジメント (ビジネスバリアの越し方)」である。

また、個人と組織が成長するためのキーワードとして、白川静 (漢字研究の第一人者であるが哲学者でもある) の「志継識」(「志」あるを要す、「継」あるを要す、「識」あるを要す、すなわち明確な志、継続、そして良し悪しを判断する能力の大切さ) を紹介、ご講演を終えられた。

名古屋工業会は各単科会の集まりでしかも様々なキャリアの方々と構成されています。本講演を拝聴し、名工会の皆様のポテンシャルを活かした「21世紀の羅漢」チームが作れそうな気がしてまいりました。大学との連携強化も名工会のテーマとなっており、チームで

変化を分析、潮流を把握した上で、名工大発の技術でその潮流にマッチしたものを選択、ビジネスモデルを構築 (仮説) することで、産学連携に繋げるなどの活動が考えられます。

講師も含めた参加者は32名と盛況で、下記 (敬称略) のとおりでした。

○は幹事です。

名誉教授川嶋、C42坂井、C50山根、W33飯田、佐藤、W38倉島、M18小関、M35星野、M43張田、K30清水、都丸、K32田嶋、K37大西、半田、村田、K38濱中、K42増田、○K43須賀、杉山、○K46飯田、砂原、阪井、K49重兼、D34植野、D35済木、○D38三山、D39滝、D41阿部、D45堀、E39下前、○加藤、A19福本

(注) 羅漢 (らかん)

阿羅漢 (あらかん) の略。仏教の修行の最高段階、また、その段階に達した人。もとは仏の尊称にも用いたが、後世は主として小乗の聖者のみを指す。(「広辞苑」より)

記：張田 吉昭 (M43)



平成22年度 東北支部総会の開催報告

平成22年度東北支部総会は、平成22年6月19日（土）、仙台市の老舗割烹「大観楼」において、理事長の篠田陽史様（M33）をお迎えして開催されました。出席者は、仙台市近傍に在住の方々を主体に参集いただき、13名の会員の方々に出席頂きました。

第1部「支部総会」

栗村滋雄支部長（C29）の挨拶に続き、名古屋工業会第44回通常総会報告（5月29日実施）がなされました。栗村支部長を議長に選出して議事に入り、東北支部の平成21年度事業報告・平成21年度決算報告が審議され、承認されました。引き続いて平成22年度事業計画及び平成22年度予算が審議され、満場の拍手にて承認され、総会は無事終了しました。

第2部「本部報告」

『国立大学法人名古屋工業大学のその後の動向と工業会の活動方針』をテーマとして篠田理事長よりお話を頂きました。公益法人制度改革への対応として、名古屋工業会が一般社団法人への移行をめざして取り組んでいる現状や大学の課題等について説明をして頂き、母校の将来展望に対する考え方の一端を把握することができました。

第3部「懇親会」

全員での記念撮影後、佐藤克美さん（M23）の乾杯の音頭により祝宴に入りました。宴はたけなわとなり、会員の近況報告や学生時代の思い出、相互の情報交換、また社会情勢や仕事のことに話が弾み、時間の過ぎるのも忘れる程によく飲み、よく語り合い、意思の疎通を図る事が出来ました。最後に来年の再会を約し、和やかに散会致しました。

記：羽鳥明満（C57）



名古屋工業会 大阪支部

平成22年春季歴史探訪の会及び奈良部会の報告

今回は、平城遷都1300年祭の見学と東大寺大仏見学を中心に合同開催を行いました。

5月23日（日）午前10時に近鉄西大寺駅駅前に集合したのは、歴史探訪の会（19名）と奈良部会（47名）の大人数でした。名古屋支部からの参加もいただき、感謝しております。

ただ雨が降っており、午後から強まるとの予想にもかかわらず、皆さん元気に平城京跡まで徒歩で移動して、まず第一次大極殿を見学しました。GWでは1時間以上の行列があったようですが、本日行列はありませんでした。この後は自由行動としましたが、人気の遣唐使船の中にも入られたようです。

昼食は、各自展示会場などに分かれて取りましたが、残念ながら雨が強まってきました。

次に、奈良市内へ向かい東大寺南大門の見学を岡崎様（A46）の解説付きで行いました。

次いで大仏殿の回廊で佐保山暁祥師より大仏の説明をお聞きした上で、いよいよ大仏の「台座」に登壇しました。創建当時の連弁には線刻の跡がはっきりと見てとれ、建設当時の姿をしのぶことができました。

ここで、歴史探訪の会と分かれて、奈良部会会場の天平倶楽部に移動して、東大寺の森本長老様の聖武天皇に関する講話を興味深く拝聴いたしました。

その後に、奈良部会の懇親会を行いました。皆様長時間の行程にもかかわらず元気一杯、最後に学歌の斉唱で幕を閉じました。奈良の昔に思いをはせた1日でした。参加いただいた各位に感謝を申し上げます。

記：西川嘉一（G50）



平成22年度名古屋工業会大阪支部
「春季歴史探訪の会」奈良部会

双友会東京支部報告

双友会東京支部は、去る5月19日（水）にKKRホテル東京 桜の間にて恒例の懇親会を開催しました。今年も双友会本部より市橋洋志会長が遠路にもかかわらずご出席くださり、そのうえW40の級友を多数お誘いいただいたお陰で総勢14名の会員が集い盛会となりました。

定刻、山田實支部長より開会のご挨拶をいただき、乾杯の発声とともに開宴となりました。はじめに幹事より会員の動静など報告があり、続いて市橋氏から名古屋工業会の一般社団法人への移行問題や双友会東京支部、関西支部の活動状況につきお話をいただきました。

歓談は佳境に入り今回、初参加の鷺見氏の自己紹介があり、長年にわたり各種プラスチック成形品の研究開発に携わってこられ、現在も一線でご活躍中とのことでした。また経済同友会など社外活動や企業の社会貢献に尽力されている長島氏からは、帝人グループが日本橋に出展中でもある上海万国博覧会の視察報告など承りました。

今回は11月11日（木）に開催予定の名古屋工業会東京支部総会で再会することを約し、予定の時間も経過したので散会としました。

当日の出席者は下記のとおりです。

括弧内：（昭和卒業年）

山田 實（23）、早川吉郎（23）、飯田秀郎（33）
佐藤 誠（33）、倉島俊二（38）、高瀬達也（38）
中村 勤（38）、市橋洋志（40）、斉藤隆光（40）
鷺見武彦（40）、田村広志（40）、長島 徹（40）
谷口庄平（42）、印藤 嶠（43）

記：佐藤 誠（W33）



自動車部創部55周年OB会

去る5月22・23日、自動車部創部55周年を記念してOB会をKKRホテルびわこ（大津）にて開催致しました。昭和32年卒園川士郎氏を筆頭にして総勢83名と楽しいひと時を共有することができました。OB会では、毎年シニアOB会（65歳以上）を中心に開催してきましたが、55周年にあたり昭和58年卒までの方々と現役自動車部員代表の方にも参加いただきました。

青春時代を自動車部で苦楽を共にした仲間達が時間を越えて学生の頃にタイムスリップして思い出に酔いしれた2日間でした。

自動車部の卒業生の多くは、トヨタ自動車をはじめ、各自動車会社ならびに関連企業に就職なされた方が多く、今日の自動車王国日本の発展に、我が名工大自動車部が役割を果たしてきたと考えています。

特にS34機械工学科卒の塩見正直氏からハイブリット車プリウス開発の思い出を興味深くお聞きすることができました。

創部（昭和30年）から昭和45年頃までは、自動車運転すること自体がステイタスであった時代でした。当時の部活は、大型トラックの運転ならびに自動車整備の検収に加えて、一般道を走ってタイムトライアルする「ラリー競技」ならびに整備です。伝統的にラリー競技と整備では、中部一を誇っていました。

その後マイカーの普及につれて、一般道で行うラリーは交通事情の関係で開催されなくなって、活動内容が見直しされてきたようです。

幸い現役の学生から現状の時代に即した部活動状況をお聞きして、55年の絆を強く感じた次第です。なお、OB会を記念して現役に寄贈することで、活躍を祈念しました。

記：服部桂（M41）



平成22年名古屋工業大学第二部同窓会のご案内

名古屋工業大学第二部同窓会を4学科合同で下記の通り開催いたします。ご多用中とは存じますが、ご出席賜りますようご案内申し上げます。

日 時：平成22年10月16日（土）17時00分～20時00分
会 場：＜講演会＞名古屋工業大学講堂2階会議室 ＜懇親会＞大学会館食堂ホール
講 演 会：17時00分 演題：「能の世界」
講師：伊藤正秋氏（E33） 東洋電機株式会社 元常務取締役生産本部長
懇 親 会：18時00分 大学会館食堂ホール
懇親会費：5,000円（当日会場受付にて頂きます）
申 込 先：準備の都合上、10月6日（水）までに連絡下さい。
〒487-8501 春日井市松本町1200 中部大学電子情報工学科
糸見義雄（E51）TEL（0568-51-9182）、E-mail (itomi@solan.chubu.ac.jp)

第35回 名古屋工業大学経友会 総会のご案内

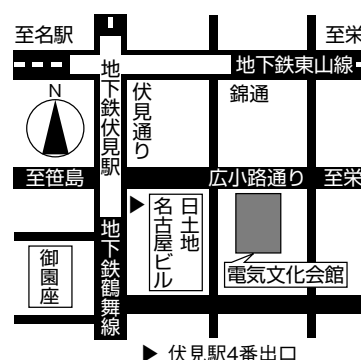
第35回経友会総会を以下の通り開催いたします。あわせて、講演会、懇親会、学年幹事会も行います。お誘い合わせの上、多数ご出席くださいますようご案内申し上げます。

日 時：平成22年11月6日（土）
会 場：名工大2号館（正門入って正面の建物）
内 容：学年幹事会 13:00-14:00 11階ラウンジ
総会 14:00-14:30 1階0211講義室
研究紹介 14:30-15:00
講演会 15:10-15:50
懇親会 16:00-17:30 校友会館
講演会：パナソニック(株) エナジー社 山上雅胤氏（昭和63年卒）
「ものづくりシステムと電池産業の現在」
会 費：講演会無料。懇親会会費3千円（受付13:30～にてお支払い下さい）
申込み：10月25日（月）までに以下のいずれかでご連絡下さい。
別途会員宛送付の返信はがき、fax：052-735-5396（仁科宛）
email: babakeiko@nitech.ac.jp（馬場宛）

「第18回ごきそ会展」2010の開催御案内 （名古屋工業大学OB絵画展）

本年も絵画を愛好する本学OBによる「第18回ごきそ会展」を下記の通り開催いたしますので、ご高覧いただきたくご案内を申し上げます。作品は油彩、水彩、日本画、パステルなど多岐に亘っています。OBの方を始め多数のご来場を期待しております。

日 時：2010年10月26日（火）～31日（日）
AM10:00～PM6:00（最終日PM4:00まで）
会 場：中部電力「電気文化会館5階東ギャラリー」
地下鉄東山線及び鶴舞線伏見駅下車4番出口すぐ
作品点数：約80点
入場者数：例年1000名前後



「名古屋工業会大阪支部・兵庫支部 平成22年度秋季見学会」のご案内

平成22年7月28日 大阪支部長 木越正司、 兵庫支部長 楠田修三

本格的な暑さを迎え、会員の皆様には、益々ご健勝のことと、お喜び申し上げます。

さて、題記の見学会を下記要領にて開催いたしますので、皆様のご参加をお待ち致しております。

今回は住友金属工業和歌山製鉄所です。昨年7月に火入れをしたばかりの高炉、転炉、継目無鋼管設備を見学します。世界最高レベルの製造技術力と最新設備で石油掘削・天然ガス開発用継目無鋼管（シームレス鋼管）や、ハイブリッドカー向けの電磁鋼板など、高付加価値製品を製造している銑鋼一貫製鉄所です。

見学中はバスでの移動もありますが、工場内において4階程度の階段を上り下りするなど、徒歩での移動も予定しておりますので、歩きやすい靴での参加をお願いいたします。

また、工場内では会社が用意するヘルメットなどの安全保護具を着用します。

参加人員：50名程度（ただし、現役同業者の方の参加は出来ません。）

記

1. 日 時：平成22年11月2日（火）
2. 場 所：住友金属工業株式会社 和歌山製鉄所
3. 集合場所：和歌山市民会館前
南海電車「和歌山市」駅より南西に徒歩5分。
4. 集合時間：午前12時45分
5. 解散時間：午後6時30分頃
6. 会 費：¥3,000（懇親会費含む。見学会終了後、駅近くで開催します。）
7. 見学内容：①概況説明
②工場見学：新第1高炉、製鋼、継目無鋼管設備
8. 申込期限：10月10日（日）
9. 申込方法：①氏名、②勤務先（OBの方は最終の勤務先）、③住所、④学科、⑤卒業年次、⑥年齢、
⑦Tel、⑧メールアドレス
傷害保険に加入しますので記入お願いいたします。
10. 申 込 先：大阪支部 高原 喬二 D46 メール： sp7v9kv9@rondo.ocn.ne.jp
〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町1-45-1-1401
Tel：06-6624-2621 携帯電話：090-5363-2550
兵庫支部 上村 芳大 M55 メール： uemura_yoshihiro@khi.co.jp
川崎重工業(株) ロボットBC サプライチェーン部
Tel：078-921-1561 Fax：078-921-1702

「滋賀・坂本の町の探訪(ガイド付)と琵琶湖博物館の見学」

大阪支部 平成22年秋季歴史探訪の会よりのお知らせ

(社)名古屋工業会大阪支部 支部長 木越 正司 (C44)
事業委員会 委員長 三木 敏裕 (E48)
「集いの会」担当 藤原 康宏 (E36)、田中 禎一 (E36)

会員の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

春の歴史探訪の会、並びに奈良部会を開催いたしましたところ、例年にない多数のご参加を賜り、有り難うございました。当日は大雨となり、「大極殿」「遣唐使船」の拝観も雨で難渋致しましたが、総て見て戴けたと思います。その後、電車で奈良へ移動し、東大寺にて南大門、大仏殿のレクチャーを受けた後、大仏殿の内陣に登壇して頂き、大仏様を身近に拝むことができました。また「奈良部会」の行事として和食レストラン「天平倶楽部」にて東大寺前管長森本長老様よりご講演を頂いたあと、懇親会を開催させて頂きました。

さて、今回の秋の歴史探訪の会のご案内は、穴太衆積みの石垣で有名な里坊のある滋賀・坂本において、地元のガイドさんの案内で全国の山王さんの総本社の日吉大社や旧竹林院、滋賀院門跡などを拝観し、昼食は創業270年の本家 鶴喜そばで召し上がって頂きます。その後草津に移動し、滋賀県のシンボルである琵琶湖をよりよく知って頂くために、日本一の淡水魚の水族施設を有する琵琶湖博物館を見学いたします。お時間が許せば、ぜひともご夫婦そろってご参加下さい。

記

1. 日 時：平成22年11月27日 土曜日 午前10時～午後5時ごろまで

2. 集合場所・時間：京阪石山坂本線「坂本」駅 午前10時 集合

3. 行 程：

午前10時 京阪石山坂本線「坂本」駅前……穴太衆積みの石垣のある里坊や紅葉を愛でながら「日吉大社」「旧竹林院」「滋賀門跡跡」等をガイド付で見学(約2時間)……本家「鶴喜そば」で昼食……京阪「坂本」から電車で「草津」に移動、バスで「琵琶湖博物館」に到着。〔琵琶湖のおたち〕や〔人と琵琶湖の歴史〕〔淡水魚施設では日本最大となるトンネル水槽〕など館内見学(約2時間)

4時半ごろに現地解散し、バスで草津駅に戻ります。(詳細は下見の後、別途ご連絡します)
〔ご参考〕*京阪「坂本」までのアクセス(11月ですとダイヤが変更になることがあります。ご確認を!)

◎JR「大阪/京都」方面 JR「大阪」8:30…JR「京都」9:00…9:06JR「山科」(乗り換え)
京阪「山科」9:11…9:24「浜大津」9:29…9:45京阪「坂本」

◎京阪「京都」方面 「三条京阪」9:11…9:35「浜大津」9:39…9:55京阪「坂本」

◎JR「彦根」方面 JR「彦根」8:34…9:25JR「膳所」(乗り換え)
京阪「膳所」9:34…9:55京阪「坂本」

4. 参 加 費 用：交通費・拝観料・入館料・昼食代等 各自実費払い

5. 参加対象・人員：名古屋工業会会員とご家族、ご友人 30名

6. 申し込み締め切り：10月30日(土)

7. 申 込 先：田中 禎一 (E36) E-mail ateisan@crocus.ocn.ne.jp

①氏名： ②勤務先 (OBの場合も記載ください)： ③住所：

④学科・卒業年次： ⑤TEL： ⑥FAX： ⑦E-mail：

平成22年度名古屋工業会東京支部総会のご案内

本年も恒例に従いまして東京支部総会に併せ単科会の集いを下記のとおり開催いたします。旧交を温める場として、会員が交流を図る機会として有意義な会合にしたいと思います。

名古屋から学長をはじめ、工業会理事長、常務理事および現役の先生方もお迎えする予定をしておりますので、皆様のご出席をお待ちしております。お問い合わせ、お申し込みは10月22日までに各科の担当幹事へお願いします。なお、会場は昨年と同じKKRホテル東京です。

記

日 時：平成22年11月11日（木）

18：00 受付開始

18：30 開会

会 費：7,000円（新卒者 4,000円）

場 所：KKRホテル東京

東京都千代田区大手町1-4-1

TEL03-3287-2921(代)

<http://www.kkr-hotel-tokyo.gr.jp>

交 通：地下鉄東西線「竹橋」下車

（大手町寄り3b出口から専用通路）

A49小松信春：TEL 03-5769-1918
FAX 03-5461-1695
Komatsu.nobuharu@obayashi.co.jp

B42濱野勝弘：TEL 042-795-0641
k-hamano@h01.itscom.net

C45原田龍次：TEL 042-723-1507
tatsuji.harada@toda.co.jp

D39滝 義宏：TEL 0492-34-0964
VEZ10454@nifty.ne.jp

E39下前哲夫：TEL 043-421-4155
t-shimomae@mvi.biglobe.ne.jp

Es42平手孝士：TEL 045-321-7626
FAX 同上
hirate@nifty.com

F47嶋 昇平：TEL 045-892-2307
shimashohei@yahoo.co.jp

K43須賀久明：TEL 048-833-1376
FAX 同上
1218872001@jcom.home.ne.jp

㊦20北野 豊：TEL 03-3467-5739
FAX 同上

M43張田吉昭：TEL 047-133-7194
FAX 047-133-7219
harita@flownet.co.jp

W33飯田秀郎：TEL 03-3688-1961
FAX 同上
imas-hi@cameo.plala.or.jp

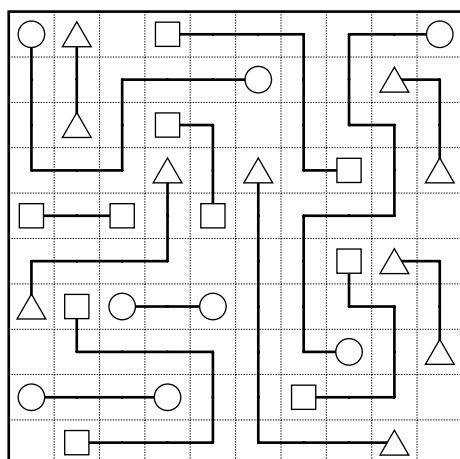
Y40日沖 昭：TEL 045-911-3340
FAX 同上

ごきそでパズル

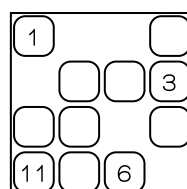
指定された範囲の数字をプレートに書き込んでください。

連続する数字は同じ列になければなりません。

（前回の答え）

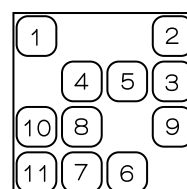


（例題）
1～11

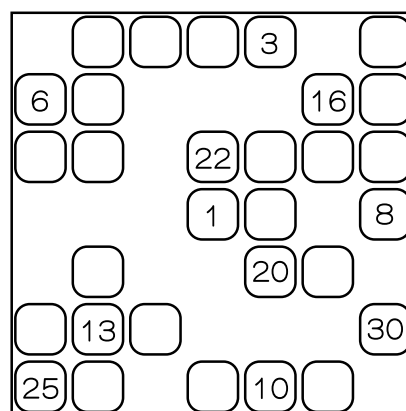


⇒

（答え）



問題 1～30



解答は次号に掲載します。

パズル：稲葉直貴（EJ13）作

平成22年度 名古屋工業会大阪支部総会のご案内

残暑厳しい折柄、皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。

さて、今年も下記のとおり、名古屋工業会大阪支部総会を開催いたします。名古屋工業大悪から鶴飼裕之副学長、篠田陽史理事長をお迎えする予定にしております。親睦と交流を深める有意義な会合にしたいと思いますので、ご多忙中とは存じますが、皆様多数のご参加をお待ちしております。

記

日 時：平成22年11月13日（土曜日）

15時30分：講演会、16時30分：総会、18時～19時30分：懇親会

講演会：「企業における危機管理」

芦森工業(株)代表取締役 缶（ホトギ）文雄氏（W40）

会 場：中央電気倶楽部

大阪市北区堂島浜2丁目1番25号 T e l：06-6345-6351

道 順：J R大阪駅下車徒歩12分、J R北新地駅下車徒歩6分、

地下鉄四ツ橋線西梅田駅、肥後橋駅下車徒歩7分、

四ツ橋筋堂島ホテル北角を西へ40m南側（クラシックなビル）

会 費：昭和60年以前学部卒業の方：8千円、昭和61年以後学部卒業の方：6千円、

新卒（3年目まで）の方：無料

参加ご希望の方は10月23日（土）迄に下記各単科の幹事までご連絡ください。

科名	連絡先代表者	電 話	メールアドレス
C E 会	堀口 大輔（C59）	06-6763-6316	horiguchi-daisuke@asanuma.co.jp
光鱈会	岡崎 格郎（A46）	077-534-7730	Kakurou_Okazaki@tcc.toray.co.jp
巴 会	安藤真一郎（M47）	072-621-5587	andoh_21@kra.biglobe.ne.jp
電影会	三木 敏裕（E48）	06-6761-7355	miki133@mub.biglobe.ne.jp
双友会	小山 征治（W42）	0727-28-1898	nqg37021@nifty.com
緑会とその他	大貫 雅彦（G54）	06-6443-6987	monuki@soryu.co.jp
名窯会	片岡 宏治（Y40）	06-6344-5231	k.koji@beige.plala.or.jp
名晶会	田口 教平（K44）	072-279-0519	taguchi.fkkt@hera.eonet.ne.jp
計測会	坂尾 健司（F55）	06-6223-6038	Kenjis@cskwin.com
経友会	布施順之助（B42）	072-761-8550	fuse@koizumi.co.jp

編集後記

前号より、新広報委員会による「ごきそ」編集が始まり、本編集より、原稿収集にはじまる本当の意味での新体制でのスタートとなりました。学内の活動状況、現役学生の活躍、OBの方々の活躍などのお話を掲載しながら、元気な姿の名工大を示し、OBの皆様、ひいては社会の皆様に、少しでも活力を与えられるような情報を提

供していくことに努力してまいりたいと考えております。日本経済の低迷振りを打破する明るい話題を提供し、会員の皆様の相互親睦を深め、明るい未来の創造に向けて進んでいければと思うばかりです。今後も、皆様のご支援よろしくお願いいたします。

（H⑥ 山本勝宏）

(株)ブライダルは 名古屋工業大学会員の皆様の 「結婚」を応援します。

32年の実績
(一橋大コースetc)



左のQRコードにて携帯サイトに
簡単にアクセスできます。
(一部対応しない機種がございます。)

名古屋工業大コース

これをご覧になったとおっしゃってくだされば

会員サポート **50% OFF**

ブライダルコース ¥220,500 ▶ ¥189,000 etc.

エクセレントコース ¥378,000 ▶ ¥330,750 etc.

●ミドル・シニアの方々のプランにも特典がございます。

価格は登録料・会員サポート費・月会費(12回分)の税込総額です。

●成婚率は業界トップクラス。

●入会審査有り

●都庁・官公庁・有名大学などでメディア展開。

●お客様満足度NO.1のお世話を目指し少子化
問題にも貢献。

株式会社 **ブライダル** (お問い合わせ 月曜定休) **0120-415-412**
<http://www.bridal-vip.co.jp>
名古屋本社 〒460-0008 名古屋市中区栄3-7-13 コスモ栄ビル9F
Network 東京・横浜・湘南・浜松・豊橋・名古屋・岐阜・大阪

企画から製本まで承ります。

企画・デザインから製本まで
トータルサポートでお直打ち!!

デザイン

名刺・ハガキ・封筒・チラシ・カタログ・
パンフレット・ポスター・定期刊行物
etc.
タイプ・電子版・紙版から書き上げら
れたノウハウはDTPにおいて、特に
不得意とされる複写の書籍・表組み
の良物も得意分野です。

印刷

カラー印刷・2色刷り・1色刷り・特色
刷り・品質・部数・ご予算に応じて提供
いたします。
Macintoshのみならず、ワード・一太
郎等の通常のオフセット印刷に過ぎない
Windowsデータの出力ノウハウも
ありますのでご相談ください。

製本

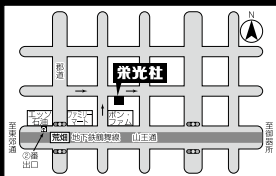
自分史・体験記・詩歌・俳句・小説・エッセイ・童話・絵本等、自分の本を作りた
いとお考えの方。
名刺やニュース・広報・配布文書・名刺
クラブ・サークル誌・宣伝物等、製本で
お困りの学生・法人の方、少ロットより
お手伝いします。

総合印刷の



栄光社

〒466-0014 名古屋市中区東畑町一丁目42番地
TEL.(052)741-7701
FAX.(052)741-7703
URL <http://www2.ocn.ne.jp/~eik/>
E-mail eikou@theia.ocn.ne.jp



特許業務法人 英知国際特許事務所

EICHI Patent & Trademark Corp.

所長 弁理士 岩崎 孝治

—— 知財の総合コンサルタント ——

東京本部 〒112-0011 東京都文京区千石4-45-13
TEL:03-3946-0531(代) FAX:03-3946-4340

神奈川支部 〒224-0006 神奈川県横浜市都筑区荏田東1-23-2
TEL:045-532-3827 FAX:045-532-3828

北海道支部 〒078-8802 北海道旭川市緑が丘東二条4-11-12
TEL:0166-65-2080 FAX:0166-65-2080

浜松支部 〒430-0806 静岡県浜松市中区木戸町5-11
TEL:053-461-5662 FAX:053-460-6027

<http://www.eichi-patent.jp>

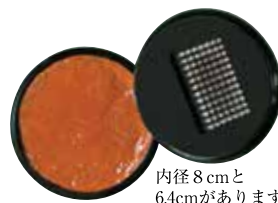
—いつも綺麗な捺印を—

印鑑や篆刻の印面に朱肉や紙粉が詰まり、捺印しても印影
が綺麗に写らない場合があります。

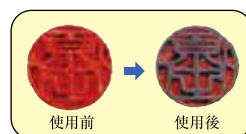
そんな時、この“朱おとし”をご使用ください。

印面を傷付けず汚れを取り、綺麗に捺印することができます。

ゴム印のゴミでも綺麗に落とせます。



内径8cmと
6.4cmがあります



使用前

使用后

名古屋市西区名駅二丁目3番17号

名豊工業株式会社

代表取締役 原田 直輝 (D41)

電話&FAX 052-541-6919

デザイン 編集 印刷

ならアオイ・システムに!

- お望みの制作物を予算に応じてデザイン・編集・印刷
までトータルにお受けします。
- コンサート等、予約管理システムによる座席の管理や
チケット発券も承ります。是非一度ご相談を!!



株式会社 アオイ・システム

〒460-0022 名古屋市中区金山5-5-20 日興ビル4F

TEL **052-881-1151** FAX 052-884-8522
E-mail takasu@aioisys.co.jp

広報委員会

委員長 樋口 真弘 (W61)

幹事 山本 勝宏 (ZW⑥)

秀島 栄三	山口 啓 (C49)
北川 啓介 (A⑧)	安楽 崇広 (M⑨)
小坂 卓 (EJ⑥)	廣瀬 光利 (E50)
朝倉 睦美 (W54)	野中 久義 (D⑨)
本多 沢雄 (ZY⑥)	道家 清正 (Y30)
平野 春好 (K50)	米谷 昭彦 (F60)
杉江 紘 (F院44)	横山 淳一 (Fb⑥)
三田 晴伸	

会誌「ごきそ」のバックナンバーは、名古屋工業会のホームページ
<http://www.nagoya-kogyokai.jp/>でご覧いただけます。